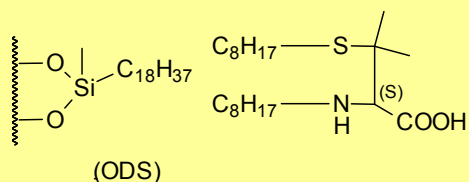


4. OA-5000

■ 活性部位



■ 特長

- ・銅イオンを用いた配位子交換作用により光学異性体を分離
- ・多くの化合物は銅イオンとの会合体として UV254nm で検出可能

- ・アミノ酸、ヒドロキシ酸等の化合物に対して優れた分離能を発揮
- ・OA-5000L により溶出順の逆転が可能

■ 種類と分離対象物

商品名	SUMICHIRAL OA-5000
キラルセクター	(D)-ペニシラミン
担体	高純度シリカゲル
粒子径	5 μm
担持法	コーティング
推奨移動相	硫酸銅水溶液 / アルコール類(またはアセトニトリル)
分離対象化合物	アミノ酸、ヒドロキシ酸、アミノアルコール等

■ サイズと価格

商品名	粒子径 (μm)	内径 (mm)	長さ (mm)	本体価格(円)	製品コード
OA-5000	5	4.0	10	50,000	p. 8 をご参照下さい
		4.0	250	200,000	
4.6		150	175,000		
4.6		250	200,000		
OA-5000L		10.0	250	650,000	
		20.0	250	1,200,000	

分離例

■ OA-5000 分離例

